

地方自治体・民間育英団体奨学金一覧

- 以下は平成30年度に大学を通じて案内・募集したのものについて掲載しています。その他、大学に案内のない奨学金も多数あります。興味のある方はインターネット等で探してみてください。
- 大学を通じて案内・募集する奨学金のほとんどは4~6月に集中しています。
- ほとんどの奨学金は、「経済的に困難であること」や「人物・成績・健康が優れていること」を求めています。

	団体名	金額(円)等	学部			博士	対象
			学部	修士	博士		
給付型奨学金 (返済義務がありません)	1 公益財団法人 江間忠・木材振興財団	月額 2万円	○	○	○	・森林・木材学分野を専攻している者 ・他の給付奨学金との併給不可	
	2 公益財団法人 花王芸術・科学財団	月額 5万円	○	○	○	・固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノメトリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究を学ぶ満30歳以下の修士1年生	
	3 公益財団法人 川野小児医学奨学財団	月額 6万円以内	○	○	○	・埼玉県内の高校を卒業し、日本国内の総合大学医学部、または医科大学で小児医学を志す大学生、および小児医学研究に従事している大学院生 ・他の給付奨学金との併給可	
	4 公益財団法人 川村育英会	学部 月額 3万円 修士 月額 6万円	○	○	○	・化学系及び機械工学、電気電子工学、制御工学を専攻する学部2年生及び修士課程1年生 ・家計を一にする家族の年収が500万円以下の者 ・学業成績における優以上の割合が50%以上の者 ・他の給付奨学金との併給可	
	5 公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団 (第2回)	10万円	○	○	○	・鹿児島県の高専を卒業し、第一次産業に貢献する意思を持つ者	
	6 公益財団法人 COSINA奨学会	月額 5万円	○	○	○	理工系の学生で、2018年4月1日現在において学部3年生及び修士課程1年生 ※募集要項には「機械工学・電気工学等」とあるが、今年度は理工系で募集する。 ・他の給付奨学金との併給可	
	7 公益財団法人 小林育英会	月額 2.5万円	○	○	○	・学部1年生 ・将来社会的に有為な活動を目指す者であること ・他の給付奨学金との併給可	
	8 公益財団法人 信濃育英会 「明るい社会に貢献する奨学生」	個人 10万円 団体 30万円	○	○	○	ポランティア等活動(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益活動)を通じて、各々の分野で明るい社会づくりに貢献している学生グループ及び個人(大学1年生・大学院生除く)	
	9 公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	月額 6万円	○	○	○	・機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で、2018年4月1日現在において学部2、3年生及び修士課程1年生	
	10 公益財団法人 高島科学技術振興財団	月額 5万円	○	○	○	・工学部物質化学科、電子情報システム工学科、機械システム工学科もしくはその上に設置される研究科・専攻の在学者で、学部生1~2年または大学院1年生(修士課程及び博士課程) ・2019年4月1日時点で、年齢30歳未満であること ・当該年度入学試験における受験成績が特に優れていると認められる者または出身高等学校における学業成績の評定平均値の平均が5段階で表示の3.5以上または大学における学業成績が本人の属する学部(科)の上位1/4以内(学部生の場合、学部によるGPA3.2~3.4程度) ・他の給付奨学金との併給可	
	11 公益財団法人 戸部眞紀財団	月額 5万円	○	○	○	・化学・食品科学・芸術学・体育学/スポーツ科学・経営学の分野で修士課程1年生以上(大学院生含む)、併給の場合は半額 ・他の給付奨学金との併給可	
	12 公益財団法人 中部奨学会	学部 月額 3.5万円 修士・博士 月額 6万円	○	○	○	・大学学部・大学院に在籍する学生(学年は問わない)で人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由(独立行政法人日本学生支援機構が実施する第二種奨学金の対象となる者と同程度)により著しく修学が困難な者 ・優秀な資質を有し経済的に不遇で奨学金返還困難と認められる者(日本学生支援機構の第一種奨学金の家計基準に準ずる。) ・出願時の年齢が40歳まで ・学業に支障のある定職、アルバイトに従事している者は不可 ・10月入学者は不可 ・他の給付奨学金との併給可	
	13 公益財団法人 中村積善会 給費奨学金	月額 3万円	○	○	○	・優秀な資質を有し経済的に不遇で奨学金返還困難と認められる者(日本学生支援機構の第一種奨学金の家計基準に準ずる。) ・出願時の年齢が40歳まで ・日本学生支援機構を含む他の機関で貸与奨学金を受けていない者(併願は可) ・工学計測技術および関連分野において修士号の取得を目指す、日本の大学院(修士課程・博士課程)に在籍中または入学を予定している、日本国籍または日本の永住権を有する者。 ・大学院に在籍者(平成30年10月入学含む)は平成30年10月~最長修業年限、大学院入学予定者は平成31年4月~最長修業年限の期間支給 ・他の給付奨学金との併給不可	
	14 公益財団法人 中村積善会 給費併用型貸費奨学金 (5万円貸与、3万円給付)	月額 8万円 (5万円貸与、3万円給付)	○	○	○	・優秀な資質を有し経済的に不遇で奨学金返還困難と認められる者(日本学生支援機構の第二種奨学金の家計基準に準ずる。) ・出願時の年齢が40歳まで ・日本学生支援機構を含む他の機関で貸与奨学金を受けていない者(併願は可) ・工学計測技術および関連分野において修士号の取得を目指す、日本の大学院(修士課程・博士課程)に在籍中または入学を予定している、日本国籍または日本の永住権を有する者。 ・大学院に在籍者(平成30年10月入学含む)は平成30年10月~最長修業年限、大学院入学予定者は平成31年4月~最長修業年限の期間支給 ・他の給付奨学金との併給不可	
	15 公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	修士 月額 10万円 博士 月額 15万円	○	○	○	・理工系に在学中の学部生・院生で30歳未満の者(※理工系とは工学、理工学、理学、水産、農学、獣医学、医学、歯学、薬学等すべてを含む) ・日本学術振興会特別研究員採用者でないこと ・過去に日揮・美吉奨学会の奨学金を受給したことがある者は不可 ・他の給付奨学金との併給可	
	16 公益財団法人 日揮・美吉奨学会	年額 30万円	○	○	○	・2019年4月1日より、学部2・3・4年生に在籍する者 ・学業、人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者 ・他の給付奨学金との併給不可	
	17 公益財団法人 似鳥国際奨学財団	自宅 月額 5万円 自宅外 月額 8万円	○	○	○	・2019年4月1日時点で、日本国内の大学(以下「大学」という。)の大学院修士課程1年次に正規定として在籍予定の者、国籍は問わない。(在留資格が「留学」の場合は、私費留学生であること。ただし、日本語で面接を受けることができる者。) ・人工知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学修・研究に取り組む者。 ・社会人学生(休職中を含む。)でない者。平成31年9月30日時点で28歳未満の者。 ・他の給付奨学金との併給可	
	18 公益財団法人 日本国際教育支援協会 「平成31年度JIEES/ソフトバンクAI人材育成奨学金」	月額 8万円 (一時金 4万円を含めて総額100万円)	○	○	○	・学部2年生以上(今年度、編入した学生を除く)及び大学院生 ・他の給付奨学金との併給可	
	19 公益財団法人 長谷川財団	月額 3万円	○	○	○	・自然科学系分野(医学含む)の3年制博士課程への進学希望者(申請対象は修士2年生) ・他の給付奨学金との併給不可	
	20 公益財団法人 林レオロジ記念財団	学部 月額 3万円 修士 月額 5万円	○	○	○	・自然科学系分野(医学含む)の修士課程への進学希望者(申請対象は学部4年生) ※月額学校納付金のどちらかを選択 ※家計基準なし、成績優秀者を推薦 ・他の給付奨学金との併給不可	
	21 公益財団法人 原科学技術振興財団	月額 4万円	○	○	○	・愛媛県内の高等学校を卒業した又は保護者が愛媛県内に居住している学部2年生以上(大学院生含む) ・他の給付奨学金との併給可	
	22 公益財団法人 ビジョン奨学財団	月額 5万円	○	○	○	・長野県内の地域産業へ就職希望の学部1年生、修士1年生 ※学部1年生で長野県内の高校を卒業した場合、卒業した高校からの応募になります。 ・日本学生支援機構を含む他の奨学金との併給不可	
	23 公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	月額 3.5万円	○	○	○	・長野県の製造業へ就職を希望する工学部・機械部1年生又は長野(工学)、上田キャンパスの修士課程1年生 ※学部1年生で長野県内の高校を卒業した場合、卒業した高校からの応募になります。 平成30年4月1日現在、学部2年生である者 ・財団の学力基準及び家計基準を満たす者	
	24 公益財団法人 吉田育英会 ドクター21	月額 20万円 学校納付金 250万円以内 海外研究活動支援 100万円以内	○	○	○	・工学部系又は文系学部の学生で、2018年4月1日現在において学部新3年生 ・「ものづくり」に関心があり、将来も「ものづくり」に夢や想いを抱いていきたいという意欲を持つ者 ・他の給付奨学金との併給可	
	25 公益財団法人 吉田育英会 マスター21	月額 8万円 学校納付金 250万円以内 海外研究活動支援 50万円以内	○	○	○	・理工系(理学・工学・農学・繊維)の学生で、2018年4月2日現在において満23歳以下の学部2~4年生及び満30歳以下の修士課程学生(留学生の場合は大学生は満30歳以下、修士課程学生は満37歳以下) ・財団の定める成績要件及び収入要件を満たす者(詳細は募集要項を確認してください。) ・もの作りに携わり、技術の向上及びもの作りに関する研究を行う学生(理工系の学生)で、2018年4月1日現在において満23歳以下の学部2、3年生及び満30歳以下の修士課程1年生 ・他の給付奨学金との併給可	
	26 公益財団法人 池田育英会トラスト	月額 1.7万円	○	○	○	・学部3年生又は修士1年生(10月入学者除く)で、2018年4月1日時点で25歳以下であること ・他の給付奨学金との併給可	
	27 公益信託 金子八郎奨学基金	年額 80万円	○	○	○	・日本国内に在住している者で、50歳以上(性別、国籍、所属を問わない) ・博士課程(博士後期課程を含む)に在籍するか、論文博士号の取得をめぐり、かつ実行性の高い研究計画書を作成した者、もしくは博士論文の一部をすでに作成した者 ・日本国内の大学で博士号を取得予定の者	
	28 公益信託 みまき技術振興奨学基金	年額 60万円	○	○	○	・農業、畜産業、水産業、食品衛生、栄養、調理など直接食品に関連する分野で学ぶ学部新1年生 ・他の奨学金との併給不可(日本学生支援機構のみ可)	
	29 一般財団法人 アークランドサカモト奨学財団	月額 3万円	○	○	○	・科学技術関係に専攻している学部1~3年生、修士1年生で卒業後は製造業への就職を希望している者 ・他の奨学金との併給不可(日本学生支援機構のみ可)	
	30 一般財団法人 イハラサイエンス中野記念財団	月額 2万円	○	○	○	・工学系・理学系・情報系分野(医学・保健学・農学系・文系は対象外)で修士課程1年生又は修士に進学が決まっている学部4年生 ・院生で23歳以下の者及び大学院生で33歳以下の者で、かつ食品科学に関する分野を専攻、研究している者 ・学部1年生 ・25歳以下(H30.4.1現在) ・他の給付奨学金との併給可	
	31 一般財団法人 太田・オリオン財団	3万円	○	○	○	・海外の大学のマクロ経済学もしくは関連分野の博士課程に在学中、若しくは同課程に出願中の者。 ※マクロ経済学、金融学、国際経済学、経済学、金融経済学、国際貿易学、政治経済学、計量経済学、貧困問題、開発経済学などの分野 ・博士号を34歳までに取得できること。	
	32 一般財団法人 大森昌三記念財団	月額 3万円	○	○	○	・保護者が病気や災害(道路における交通事故を除く)、自死等で死亡または著しい障害を負って経済的に苦しい家庭の子ども	
	33 一般財団法人 クローバー財団	月額 4万円	○	○	○	・CWAJホームページ・募集要項を確認すること	
	34 一般財団法人 生涯学習開発財団 「博士号取得助成金」	年額 50万円	○	○	○	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者	
	35 一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会	月額 3万円	○	○	○	・学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者	
	36 一般財団法人 鹿野学術振興財団	月額 5万円	○	○	○	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者	
	37 一般財団法人 種とまと財団	学部 5万円 修士 8万円	○	○	○	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者	
	38 一般財団法人 東和食品研究振興会	月額 3万円	○	○	○	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者	
	39 一般財団法人 日本教育文化財団	月額 2万円	○	○	○	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者	
	40 Japan-IMF スカラシッププログラム	大学院における勉強に必要な2年間の経費	○	○	○	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者	
	41 あしなが育英会	7万円 (3万円給付、4万円貸与) ※特に経済的に困窮している学生は月額 8万円 (3万円給付、5万円貸与)	○	○	○	・保護者が病気や災害(道路における交通事故を除く)、自死等で死亡または著しい障害を負って経済的に苦しい家庭の子ども	
	42 一般社団法人 CWAJ 「視覚障害学生奨学金」	150万円	○	○	○	・CWAJホームページ・募集要項を確認すること	
	43 一般社団法人 大学女性協会 「一般奨学金」	20万円	○	○	○	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者	
	44 一般社団法人 大学女性協会 「社会福祉奨学金」	学部生 10万円 大学院生 20万円	○	○	○	・学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者	
	45 一般社団法人 大学女性協会 「安井医学奨学金」	30万円	○	○	○	・大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者	

地方自治体・民間育英団体奨学金一覧

- 以下は平成30年度に大学を通じて案内・募集したものについて掲載しています。この他、大学に案内のない奨学金も多数あります。興味のある方はインターネット等で探してみてください。
- 大学を通じて案内・募集する奨学金のほとんどは4～6月に集中しています。
- ほとんどの奨学金は、「経済的に困難であること」や「人物・成績・健康が優れていること」を求めています。

	団体名	金額(円)等	対象			
			学部	修士	博士	
給付型奨学金 (返済義務がありません)	46 国際ソシタ 「アメリカ・イアハート奨学金2019年奨学生」	一人当たり 1回 US \$10,000			○	・航空宇宙科学関連または航空宇宙工学関連の分野の大学院博士課程に入学が決定しているか、在籍している成績優秀な女性の大学院生。 ・2018年11月15日までに大学院博士課程への入学が決定し、2020年4月より前に卒業していないこと。 ・他の助成金や奨学金との併給可
	47 国際ソロプチミスト松本	年額 120万円	○	○	○	・女子学生
	48 札幌市	月額 6千円 入学支度金 1.4万円	○			・保護者が札幌市内に住所を有すること ・他の給付奨学金と併給可
	49 在日本朝鮮人教育会	学部1年生 年額 16万円 学部2年生以上 年額 20万円	○			・学部生で30歳未満の在日朝鮮人(留学生は除く) ・他の給付奨学金との併給不可
	50 新潟県 「給付型奨学金 2次特別募集」	自宅 月額 2万円 自宅外 月額 3万円	○			・新潟県内に居住する者の子弟で、平成30年4月入学者(高等学校卒業後2年以内であること) ・家計状況が「住民税非課税世帯」、「生活保護受給世帯」もしくは家計急変によりそれらと同等であること ・高等学校の評定平均値が4.3以上、もしくは3.5以上で教科以外の学校活動等で優れた成果が認められること ・日本学生支援機構の給付奨学金との併用不可
	51 社会福祉法人 さほうと21 「理井一郎・仁子 学生支援プログラム」	学部 年額 40～80万円 修士・博士 年額 60～100万円	○	○	○	・日本在住の外国籍・元外国籍で、インドシナ難民・寮約難民・第三国難民及びその子弟又は中国帰国者三世、日系定住者(中南米等)二世の学部3年生以上(大学院生含む) ・日本国籍を有する者、永住者及び特別永住者で2019年度に国内の大学院、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校への進学予定者もしくはすでに在籍している者 ・pp奨学金の広報に積極的に協力できること(当サイトやPP各店のポスターといった様々な広報機会において、個人が特定されない範囲で顔写真、学校名等の掲載を了承できる者)
	52 社会福祉法人 さほうと21 「pp奨学金」(バチンコ・バチラスロ奨学金)	学部 月額 2～5万円	○	○	○	・TOEFL理系570(IBT88)点 文系600(IBT98)点以上又はIELTS理系6.5 文系7.0以上で、学位取得のため海外の大学院(英語を主要語)留学する女子学生
	53 一般社団法人 CWAJ 「海外留学大学院女子奨学金」	500万円		○	○	CWAJホームページ・募集要項を確認すること
	54 一般社団法人 CWAJ 「視覚障害者学生海外留学奨学金」	300万円	○	○	○	・海外の大学・大学院への留学を希望し、入学が許可された者
	55 一般財団法人 金澤磐夫記念財団	100万円	○	○	○	・海外の大学又は大学院への入学が決定している者(学位取得を目的とした正規留学)
	56 公益財団法人 重田教育財団	月額 20万円	○	○	○	・アメリカの大学・大学院に留学し、数学専攻を希望する者 ・奨学金の給付内容に生活費(寮費や食費)やテキスト代、ビザ取得に関わる費用、渡航費は含まれません。留学中の授業料が対象です。 ・2019.2～2020.3までにアジア・アフリカ・ラテンアメリカへ留学を開始する者で、2018年4月1日時点で40歳未満である者 ・人文科学、社会科学領域が対象 ・所属大学の「交換留学制度」の活用も可、ただし授業料免除など別助成がある場合は不可
	57 ブルデンシャル生命保険株式会社 「Kiyo Sakaguchi奨学金」	上限300万円/年間	○			・四日市市に住民登録を有する者またはその子で奨学金の給付を必要とする者で、物理・化学・工学等の学間に係る研究テーマへの見識を深めることを目的に海外留学を行う者
	58 公益財団法人 松下幸之助記念財団 「松下幸之助国際スカラーシップ」	月額 14万円1往復分の渡航費	○	○	○	
59 四日市市	月額 10万円	○	○	○		